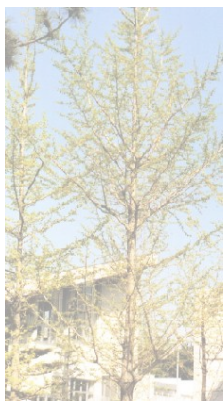




# 伝統ある 保育科



# 私が先生ではなく、子どもたちが先生。



## 園長先生になられた経緯

自分の目指す保育を実現するには、自分が上に立たなければならぬとの思いから、園長になろうと決めました。常にチャレンジすることを忘れず、日々勉強です。子どもたちから学ぶことがほとんどで、そんな子どもたちには、これからの人生に繋がる教育を展開していきたいです。

## 本学在学中に

### 頑張られたことは何ですか？

人形劇クラブに所属し、幼稚園や保育所などで講演活動をしていました。台本作りから、備品作成、講演の実施まで、全て学生主体で行っていました。先輩後輩の上下関係がきちりしている中で、先輩方に教わったことは今でも活かされています。

上司であり  
時には先輩に

## 学生時代の思い出はありますか？

当時は、とにかく資格を取得することに必死で、勉強の毎日でした。その中で、学生時代には、魅力ある先生に出会い、その先生から勉強以外のことも教えていただいたことが今となっては良い思い出です。

## やっておけば良かったと思うこと

日々、勉強詰めの毎日だったということもあり、あまり自由な時間がありませんでした。思い返せば、もう少し、そこにも時間を費やせば良かったなと感じます。

## 学んだことが活かされていると感じる瞬間はどんなときですか？

卒業した短大を誇りに思えたときが、育てられたと実感した瞬間でした。学生時代には理解できなかったことが、現場に出て初めて分かります。教科書だけでは学び得なかったことが、現場に出ると実感できます。また、現場での経験がより人を育てると思っています。

## 今後、どのような先生と一緒に仕事をしていきたいですか？

こういう保育をしたい、こんな子どもに育てたいという信念を持っている人と共感し合いたいです。正直なところ、勉強が得意ではなくても良い。子どもの発する声にどれだけ耳を傾けられるか、気持ちを汲み取れるか、それが一番重要なことだと思います。

## 保育者を目指すみなさんへ

学生時代には、専門以外のことも学べる環境にあるので、多くのことを吸収し、世界を知ってください。物事を知ることができる環境に感謝しましょう。また、アルバイトにしても、礼儀などをきちり指導してくれる場を選択することが必要です。それが社会に出たとき、必ず力になります。



昭和44年 保育科第一部 卒業  
学校法人山陽学園しげる幼稚園 勤務  
園長 寺坂 路子 先生

## 子どもたちや保護者との関わり方を丁寧に教えてくださる。

### 園長先生が同じ卒業生であるということについては？

しげる幼稚園は卒業生が多いです。卒業生だけに関わらず、みなさんが声をかけてくれる環境にあります。就職して1年目、保護者との対応に困っているところを園長先生が「1年目は誰もが厳しいものです。先生をお母さんたちで育ててあげてください」と言ってくださったことを今でも覚えています。

### 在学中に学んだことが活かされていると感じる瞬間

実習前の授業で学んだ、手遊びや日誌の書き方が今でも活かされています。また、子どもの心理学を学ぶことが好きでした。



## 先生との思い出

少人数授業だったため、先生が全員の名前を覚えてくれていました。何でも親身になって相談に乗ってください、就職活動のときにも助けてもらっていました。

## やっておけば良かったと思うこと

しげる幼稚園では「わらべ歌」で遊ぶ時間があります。学生時代に、より多くの歌も学んでおきたかったなと感じています。

## 保育者を目指すみなさんへ

これから学生になり、授業の意味があまり理解できなくても、先生が伝えてくれる大事な言葉は心に留めておいてください。その意味は現場に出たときに真に分かります。



平成26年 保育科第一部 卒業  
学校法人山陽学園しげる幼稚園 勤務  
寺岡 愛乃 先生

# これからも、繋がりたい。

## 園長先生になられた経緯

理事長に導かれるような形で、園長にまで至っています。教育方針が、自分の考える方向性と合っていたため、勤めようと決心しました。園長を務めて13年、自分の教え子の子どもたちが、入園してくてくれます。今後も繋がっていると嬉しいです。

## 本学在学中に

### 頑張られたことは何ですか？

資格取得はもちろんのこと、勉強と部活動の両立に力を注いでいました。学園祭での舞台発表や、バスケットボール部の活動では、面白い先生に指導してもらっていて、毎日が充実していたのを覚えています。



昭和55年 保育科第三部 卒業  
社会福祉法人あかり保育園 勤務  
園長 横山 敏美 先生

## 学生時代の思い出はありますか？

職員の方の中には卒業生が多数いたため、とても親身になって相談にのっていただいていた。同じ卒業生ということもあり、在学生のことを本当に良く理解してくれていたと思います。

## やっておけば良かったと思うこと

ピアノが初心者だったため、もう少し早くから始めておけば良かったと思うことがあります。ただ、現場に立って結びつくことが多いため、本当に保育科第三部を選んだ良かったと実感しています。

## 学んだことが活かされていると感じる瞬間はどんなときですか？

「こんな勉強、意味あるの？」と感じていましたが、現場に出ると理解できることが多いです。また、実習ノートは今でも大切に保管していて、たまに読み返すと、当時の自分を思い出し、笑みもこぼれます。

## どのような先生と一緒に仕事をしていきたいですか？

明るく元気で優しいを基本とし、初心を忘れないことが重要です。人格を形成する場では先生が見本となります。困難なことであっても、それをチャンスだと思い、常にプラス思考な人と共感したいです。

## 保育者を目指すみなさんへ

保育の現場は、正直なところ、それほど甘い環境ではないです。その現場に出る準備期間として、学生時代には、部活動やアルバイトが重要だと思います。人との関わりの中で、常識や社会性を身につけてください。

上司であり  
時には先輩に

## 園長先生が同じ卒業生であるということについては？

先輩方も含め、何でも相談できる環境というのもあり、話がしやすいです。安心感があります。

## 就職先を選んだ理由

実はあかり保育園の卒園生になります。帰ってきたいとの思いから、母園への就職を決めました。子どもの人数が多く、圧倒されることもありますが、毎日が楽しいです。

## 先生との思い出

気さくで面白い先生が多く、相談しやすい距離感でした。また、ピアノが初心者だったため、不安もありましたが、とても丁寧に指導していただいたのを覚えています。

## 保育者を目指すみなさんへ

学生時代にもう少し勉強していれば良かったと思うことが多々あります。ただ、勉強も必要ですが、それ以外に必要な社会性なども、身につけてほしいです。



## 在学中に学んだことが活かされていると感じる瞬間

地域の子育てプラザなどで、ボランティア活動をしていました。子どもたちの状況に合わせて臨機応変な対応を身につけることができました。一緒に参加していた方々とは、お互い保育者になった今でも情報交換を続けています。

何でも相談できる環境に安心感。



平成22年 保育科第一部 卒業  
社会福祉法人あかり保育園 勤務  
木下 智恵 先生



# 実績と信頼の60年

---- 保育科第一部・保育科第三部 ----

60年以上の歴史を持つ本学科では、これまで3万人以上の卒業生を輩出してきました。ほとんどの学生が保育所、幼稚園、施設などの専門職(保育士、幼稚園教諭)として就職します。卒業生たちにより、今もなお、兵庫大学短期大学部の歴史は刻まれ続けています...

## 62年

保育士・幼稚園教諭を  
養成してきた歴史があります。

卒業生

## 30,424名

長い歴史の中で保育者養成において、  
確かな教育力が受け継がれてきました。

毎年、卒業生の約 **9** 割が専門職へ。

就職実績 (過去5カ年)



近隣の幼稚園・保育所・認定こども園、また兵庫県外でも数多くの先輩方が活躍しています。実習の際にはその諸先輩方に多くの指導助言を頂き、多岐にわたって沢山のことを学ぶ有意義な実習が出来ています。時代を超え、同じ学舎で勉学に励んだ諸先輩方だからこそ、懇切丁寧に、且つ厳しく指導して頂けることを感謝しつつ、改めて伝統の強みを感じています。教職員並びに現学生と共に勉学に励み、この伝統を繋ぐ一員となる日が来ることを願っています。



兵庫大学短期大学部  
部長 三宅 一郎 教授

【お問い合わせ】

兵庫大学短期大学部 入学部入学課

TEL : 079-427-1116 E-Mail : info@hyogo-dai.ac.jp



学科の詳細は  
受験生応援サイトへ